



東京地区生コンクリート協同組合
〒103-0027東京都中央区日本橋3丁目2番5号
電話番号 (03) 3271-2181
URL:https://www.t-namakyo.jp/
発行責任者 高 村 尚

＝協組の動き＝

(7月)

8日(月) 理事会(No. 1220)

22日(月) 理事会(No. 1221)

(8月)

26日(月) 理事会(No. 1222)

お子様の作文を募集します

今年も9月号に組合員従業員のお子様・お孫様の「夏休みの思い出」作文を掲載予定ですので、皆さま奮ってご応募下さい！

締切日：8月26日(月)

応募者には薄謝を贈呈

※詳細は、各社総務または組合管理本部まで。



人事異動

【離任】

日付	部署	氏名
6月20日	管理本部	服部 徹

全国生コンクリート工業組合連合会及び全国生コンクリート協同組合連合会の令和6年度通常総会が、6月21日(金)に都内のホテルで開催されました。

斎藤会長が冒頭の挨拶で全国の生コン需要動向に触れられ、業界環境が厳しい中でも市況対策に影響を及ぼす物価版表示価格への早期反映や、公共工事に関する物価スライド条項適用・開示に関

第377号 2024年(令和6年)7月15日発行

東京生コンクリート協同組合連合会 第9回通常総会 ―新たに2協組が加入―

東京生コンクリート協同組合連合会の第9回通常総会が、6月10日(月)に東京協組の会議室で開催されました。当連合会は東京地区、三多摩、玉川の3協組により2015年6月に設立され、10年目を迎えるに当たり、5月に開催された理事会において埼玉中央、東関東両協組の当連合会への新規加入が決定され、会員5協組体制で喫緊の課題である「完全週休2日制の導入」や「残コン・戻りコン削減対策」などの各協組共通の課題について、今後の取り組みを強固に進めていくことが総会の冒頭で報告されました。

議長を務める小林副会長(三多摩協組理事長)は、総会の議事進行に先立ち、「新たに2協組が当連合会に加入したことにより、東京都エリアはほぼ網羅されたことになる。点から線へ、線から面へという形で需要家への働きかけを強めていきたい」と挨拶されました。

その後、通常総会の議案審議が行われ、2023年度事業報告・決算、2024年度事業計画・予算案、定款変更(2協組新規加入に伴う役員・副会長定数増員等)他各

議案がすべて原案どおり承認されました。また、当連合会は、本年は役員改選期に当たり、決議承認された定款変更後の役員・副会長の定数に基づき全役員(理事・監事)の改選決議が行われ、当連合会の役員構成は以下のとおりとなりました。

協組	理事	監事
東京協組	6名	1名
三多摩協組	4名	
玉川協組	4名	
埼玉中央協組	4名	
東関東協組	4名	
計	22名	1名

尚、総会終了後に開催された理事会において、以下のとおり正副会長の選定が行われております。(敬称略)

役職	氏名	所属協組理事長
会長	青木 規悦	東京協組理事長
副会長	小林 正剛	三多摩協組理事長
副会長	穴戸 啓昭	玉川協組理事長
副会長	松原 浩明	埼玉中央協組理事長
副会長	西森 幸夫	東関東協組理事長

続いて、各方面からの来賓出席の方々が紹介された後、通常総会の議事進行は、工組連については茨城県工組の落合理事長、協組連については新潟協組の宇崎理事長が各々議長に指名され、両連合会とも議案審議が滞りなく進められ、すべての議案が原案どおり承認可決されました。また、両連合会ともに常務理事の交代の為の役員(理事)1名選任決議が各々の総会で承認され、両連合会の総会終了後に各々開催された理事会において、常務理事に新たに高木康夫氏が選定され、従前の常務理事の原田修輔氏が退任されております。

全国生コンクリート工業組合連合会 全国生コンクリート協同組合連合会 令和6年度 通常総会開催

して来賓出席された経済産業省と国土交通省の尽力対応に謝辞を述べられた上で、重点5課題(生コンの品質管理の更なる向上、国土強靭化対応による需要拡大、コストアップの価格転嫁による適正価格の獲得、業界イメージアップによる人材確保、カーボンニュートラル対応)への取組み方針の中で、特に契約形態の見直しに引き続き注力していく方針の説明が有りました。

新任理事ご挨拶

森 秀樹



本年5月20日の総会において理事に就任いたしました神奈川秩父レミコン株式会社の森です。

簡単に自己紹介させていただきます。私は1961年神奈川県川崎市に生まれ、2歳から横浜市(海の近くではなく内陸の戸塚区)で育ちました。1985年秩父セメントに入社、二度の合併を経て太平洋セメントとなりましたが入社以来ずっと営業畑を歩んできました。東京勤務が通算20年以上と相当長いのですが、東京以外では名古屋・金沢・高崎と勤務しました。東京は大需要地ですが、名古屋では中部国際空港建設工事、金沢では北陸新幹線の延伸工事、高崎では八ッ場ダム建設工事など赴任する先々でビッグプロジェクトに関われたのは貴重な経験でした。

さて、私はこの3月まで太平洋セメントの東京支店長でありました。生コンメーカーの皆さんにトン5,000円の大幅な値上げをお願いした側の人間であった訳です。セメント値上げは至上命令ではあったものの、過去に例を見ない大幅値上げが果たして受け入れられ

るものなのかどうか大きな不安を抱えての交渉でした。

しかし生コン業界におかれましては、セメントや諸資材が高騰し生コン販売価格に転嫁しなければ事業継続が難しい状況の中、全生連を中心に政界・関係省庁にも働きかけ、物価資料への早期反映を実現し、ほとんどの協同組合で大幅な値上げを達成されました。まさに生コン業界の底力を感じた次第であります。

東京協組におかれましては、出荷ベースの定着、スライド改定のスムーズな移行、残コン・戻りコン問題、セメント・骨材の値上げに伴う価格改定、2025年度からの完全週休二日制の実施など着実に取り組まれています。

私も微力ながら生コン業界発展のため、東京協組の事業運営に積極的に参画してまいりますので、皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

(神奈川秩父レミコン(株)取締役)

(出荷数量)					(引合、成約、契残)		
6月(実績)			7月(想定)		6月(実績)		
		前年比		前年実績比			前年比
大型	198,462 m ³	99.7%	210,000 m ³	105.2%	引合	119,807 m ³	681.6%
小型	22,044 m ³	73.3%	25,000 m ³	86.4%	成約	102,227 m ³	628.8%
計	220,506 m ³	96.3%	235,000 m ³	102.8%	契残	3,295,840 m ³	72.2%

東京協組「創設 5 0 周年記念事業企画WG」発足

東京協組は 1977 年 2 月 7 日に創設、同年 8 月に共同販売事業を開始しており、2027 年 2 月には創設 50 周年を迎えます。

首都圏の各協組の中では最後の方の創設だそうですが、歴代の理事長は初代の山岸次郎氏(所属組合員：東京コンクリート株式会社)から数えて、現在の青木規悦氏(所属組合員：上陽レミコン株式会社)で 10 代目、加入組合員総数は最大ピーク時 69 社(1992 年度)に対して現在 46 社で、現在に至るまでの間、需要家、登録販売店各社のご理解・ご協力と、組合員各社、協組関係者の諸先輩の方々のご尽力に支えられ、首都東京 17

区における生コン需要への安定供給と組合員各社の経営安定化に努めて参りました。

当協組では 2 年 7 ヶ月後に 50 周年を迎えるに当たり、6 月 24 日(月)に開催した第 1219 回理事会において、右記のとおりに「創設 50 周年記念事業企画 WG」を発足し、記念事業の検討準備を進めることを決定しましたので、お知らせ致します。

特に 50 周年誌の編纂に当たっては、今後、組合員各社や協組 OB・OG 等の関係者の方々にもお力添えを頂くことも有るかと思われますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【WG の概要】

項目	内容
(1)リーダー	嶋津副理事長(総務委員長)
(2)メンバー構成	①理事 7 名
	②常勤職員 3 名
	③オブザーバー(コンクリート新聞社)
(3)企画・検討内容	①50 周年誌の編纂
	②記念式典開催内容企画・検討
	③対外的な謝意・周知活動企画・検討

2024年度 夏季休業日一覧表

月 日	8月										月 日	8月									
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
工場名	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	工場名	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
植木生コン	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	桐生レミコン	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
城北小野田レミコン	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	内山アドバンス 城南	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
豊川興業	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	関東宇部コンクリート工業 大井	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
横山産業 川口	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	東京湾岸産業		×	×	×	×	×	×	×	×	×
関東コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	宮松エスオーシー りんかい		×	×	×	×	×			×	
八洲コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	川崎徳山生コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
内山アドバンス 草加	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	カナリョウ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
日立コンクリート 戸田橋	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	第一コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
埼玉エスオーシー 戸田	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	川崎宇部生コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
柳下生コン	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	川崎内山アドバンス	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
横山産業 大和	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	神奈川秩父レミコン	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
芹澤建材		×	×	×	×	×	×		×		溝口瀬谷レミコン	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
東京コンクリート 久留米	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	多 摩	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
三多摩アサノコンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	大 角		×	×	×	×	×	×	×	×	×
矢戸コンクリート工業		×	×	×	×	×	×	×	×	×	関東宇部コンクリート工業 溝の口	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
むさしの生コン	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	宮松エスオーシー 川崎		×	×	×	×	×			×	
武蔵菱光コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	日本強力コンクリート工業	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
内山コンクリート工業	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	東京トクヤマコンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
東京菱光コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	関東宇部コンクリート工業 豊洲	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
東京エスオーシー 芝浦	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	吉田建材 若洲	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
関東宇部コンクリート工業 品川	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	吉建エスオーシー 新砂	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
青木コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	上陽レミコン 東京	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
井口生コンクリート工業		×	×	×	×	×	×		×		東京コンクリート 砂町	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
河島コンクリート工業		×	×	×	×	×	×		×		東京エスオーシー 業平橋	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
鈴木コンクリート工業	×	×	×	×	×	×			×		内山アドバンス 第二	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
大功コンクリート工業	×	×	×	×	×	×	×	×	×		内山アドバンス 第一	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
トウザキ	×	×	×	×	×	×			×		関東宇部コンクリート工業 浦安	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
協組事務局	×	×	×	×	×	×	×	×	×		市川 菱光	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
											東京エスオーシー 市川	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
											船橋レミコン	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
											日立コンクリート 新砂		×	×	×	×	×	×	×	×	×
											松戸生コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×



熱中症に気を付けましょう！



熱中症に気を付けましょう！

わが社の安全対策

1.輸送部

毎朝朝礼を実施し、当日の現場の納入ルート確認、納入先の注意事項、及び前日までの KY 指導を行っています。

- ・昨今話題のあおり運転や速度超過の禁止
 - ・他車両や歩行者への配慮
 - ・全ミキサー車にドラレコを装備し、タコグラフを元にした指導
- 応援車の方々にも当日の業務の説明をし、安全作業に従事していただいております。

2.工場内

多い日にはミキサー 40 台×3～5 回転+ダンプ・バラ車約 50 台と約 200 台の大型車の出入りがあります。資材室カメラによる場内車両管理と台数調整、出入口周辺の誘導・場内整備を行い接触事故やトラブル防止に努めております。

また階段などの滑りやすい場所にはホームセンターの滑り止めシールで対応。低コストで効果抜群なので、これからの季節は特にお勧めです。

3.製造

水処理ポンプや機械が常に作動しているため、急な故障・トラブル発生時はベテラン担当者による安全指導の元で対応しております。電気関係においては必ずブレーカを切り、

豊川興業株式会社

危険作業(ミキサー内、ベルコン周辺)では必ず 2 人以上かつ無線で連絡を密に取り合い事故防止に努めております。

4.熱中症

空調服・塩飴の支給、水分補給の勧めやこまめな休憩など、1 人 1 人の意識向上に配慮し安心安全な職場環境づくりを目指しております。

溶接・ミキサー車ドラム内の斫り作業に起因する熱中症防止を目的の一つとし、冷暖房完備の整備倉庫施設を新設中です。(来年春竣工予定)

全国からの様々な事故事例情報が耳に入るたび、明日は我が身という気持ちになります。

弊社従業員から「一流の製品は一流の職場から」という、経営者として嬉しくかつ姿勢を正される言葉を貰いました。この想いを胸に、より良い職場環境を目指しボトムアップでいこうと思います。

今日も一日ご安全に！！



(周知会の様子)